



河井国会議員の辞職に 自民・公明議員が反対

意見書議案 吉良が討論

●県議会最終日の7月9日、私は共産党議員団(5名)と県民の会(6名)が共同提案した「河井両国会議員の議員辞職と真相究明、安倍首相・自民党総裁の政治責任を求める意見書」議案の賛成討論に立ちました。

●7月8日、東京地検特捜部は、去年の参議院選挙で河井克行前法務大臣と妻の河井案里参議院議員が、広島県の県議会議員や首長、地方議員、後援会関係者など合わせて100人に2900万円余りの現金を手渡し、票



の取りまとめを依頼したと、公職選挙法違反の買収の罪で起訴しました。

買収資金1.5億円 安倍首相の関与も

●買収資金は、自民党本部から政党助成金1.2億円を含む1.5億円。「安倍さんから」と言われ現金の入った白い封筒を渡されたなど、安倍首相や自民党本部の関与を証明する“告白”が次々となされています。

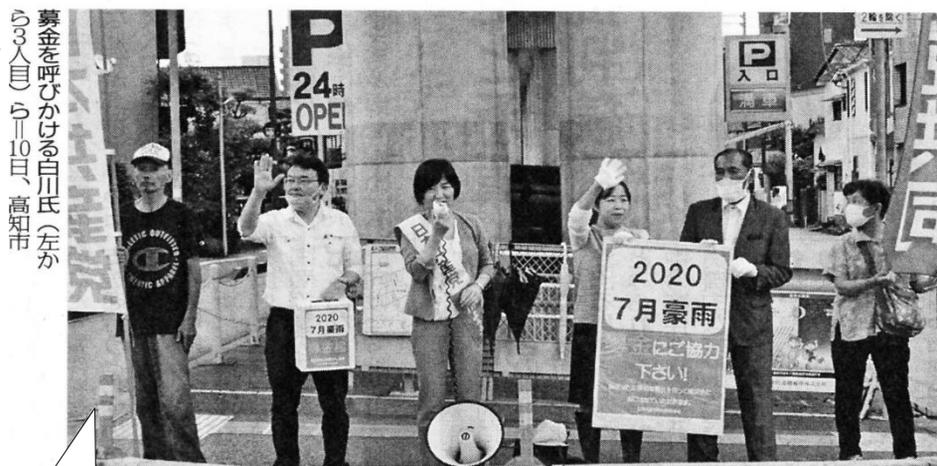
買収行為をさせる目的で資金交付したとすれば、安倍首相自身に「買収目的交付罪」の疑いがかかります。安倍首相は大臣任命権者として真相究明し国民への説明と政治責任を果たすべきです。

●圧倒的な世論が後押しするこの議案に、反対討論にも立たず県民に理由を示すことなく反対し否決させた、自民党(23議席)と公明党(3議席)の責任が問われます。

募金で思い届けたい

豪雨災害 共産党訴えに次々

一円でも多く協力 高知



募金を呼びかける白川氏(左から3人目)ら10日、高知市

高知市の日本共産党 同市の金曜日で宣伝した。白川よう子衆院四国ブロック比例候補と、吉良富彦県議、秦愛市議が駆けつけました。

7/11しんぶん赤旗より



募金を寄せた男性(68)は「被災地の復興へ一円でも多く募金していきたい」と話しました。

白川氏は「コロナ禍の下での豪雨災害です。国がしっかりと支援を行い、生活や生業(なりわい)を元に戻していくことが必要です」現地にすぐ届ける募金です。ご協力をよろしくお願ひします」などと訴えました。